

え

寿東部地区
社会福祉協議会
広報誌

ん

第4号
平成26年5月

地域に浸透する協力の輪。 寿東部地区の活動をごらん下さい。

防災の心得を!!

白妙町第二部町内会 石井 清衛

私たちは殆ど毎日「防災」と言う単語を耳にします。しかし一体「防災」とは何を意味し、何を目的とし、何をすべきかを、明確に理解しておく必要があると思います。そこで「防災」についてこの機会を利用して勉強してみたいと思います。

横浜市では、市民の生命、身体及び財産の安全を確保することを目的に、条例の制定をしております。

災害の種類に応じて3つにわけて防災計画を策定しているようです。

「風水害対策」・「震災対策」・「都市災害対策」以上3つ。更に加えて「震災対策」については、阪神・淡路及び東北三陸沖地震を契機に、これら被災経験を踏まえ、

- 1 地域防災力の強化
- 2 行政の即応力の強化
- 3 防災基盤の整備

を3本柱とした基本施策を作成し推進しています。

さて、いま大地震が発生しました。建物の倒壊、火災の発生、水道や消火設備の損壊などの被害が、広範囲に及ぶことが予想されます。そうした時、残念ながら市町村や消防等の機関だの対応にはおのずと限界があり、こんな時に大きな力を発揮するのが、地域の活動です。

阪神、淡路大震災のときも、「壊れた家の下敷きになったが、近所の人たちによって救出された」という例が少なくありませんでした。いざというときに力を発揮できるようにして、皆で守る」ことのできる災害に強いまちづくりが第一歩です。

以上の事柄から考えられるのは、住民自身が自発的に作る防災のための組織です。各町内は地域外に勤めている人が多く、日中は専業主婦、高齢者や学生が主

体の地域と商店街のように日中も事業主が在宅することの多い地域では、その担い手は異なります。現実には地震が起きたときに活動できるように、地域の実情に合った〈自主防災組織〉作りを考える必要があります。

この自主防災組織の平常時の活動には 1.防災知識の普及、2.危険箇所の点検、3.防災資機材の整備（以下主な資機材は 簡易トイレ、ハンドマイク、携帯ラジオ、消火器、ヘルメット、はしご、ロープ、スコップ、ジャッキ、電動ノコギリ、担架、救急セット、テント、毛布、シート、発電機、夜間投光器、非常食料、炊飯道具など）

4.防災訓練の実施

以上こまごまと書き挙げましたが、ここでは自主防災活動の平常時のところがける事柄です。次に発災時の活動に進むこととなりますが、ここでは、項目のみを挙げておきます。

- 1.情報の収取、伝達
- 2.初期消火
- 3.救出・救助活動

以上の事柄が考えられます。

地域での防災活動は大切とわかっていても、防災講習会や防災訓練には参加しづらいのが実情です。地区の運動会、町内会のイベントでの消火器による消火競争や、担架での運搬競争、あるいは親子で楽しめるイベント等での防災意識の高揚をこころがけることが大切ではないでしょうか。

防災と防犯

浦舟町東部町内会 関口 武

あと数日であの忌しい、3年前の3月11日を目前に数々の想いが心によみがえってきます。

皆さんの防災に対する心構えは、この日を境に意識の高さが増して大変な進歩であり地域及び学校に於ける訓練等でも一大変化という事が出来る。

一例を挙げれば昨年の小学校で行政と共に行われた総合防災訓練にも見られたように、前年と比べると参加者の人数が格段に増していることでも解る。又外国人対策も配慮されて地域の特性を表していることも評価されよう。

又防犯についても考えてみると、昨年新聞・テレビ等で報じられているように暗いニュースばかりではないか。その中でも「振込詐欺」に関しては「私は大丈夫」ではすまされない程、横行している事は御存じでしょうか？ 南区内で1ヶ月間に9,000万円も被害が出ているという事実。そしてその被害者は70歳以上のお年寄りでありご婦人が多いということも。もっと身近なものとして真剣に考えたいと思います。

自分の住む町を思う

万世町町内会 伊藤 隆

最近のテレビで注目された「篤姫」「龍馬伝」「坂の上の雲」「八重の桜」など、江戸時代末期ペリー来航後から幕末の近代日本幕開けとしてしきりに取り上げられていました。安政6年横浜が外国との通商貿易の為開港されて以来、今年が155年目にあたります。現在横浜市の人口は東京都に次ぐ二番目に多い360万人を超え18の区政からなる大都市に発展しています。

そして、南区は“中区”の南に位置することから昭和18年に新設され71年目にあたります。その折、新町の名称にお目出度い字が選ばれ“万世・永楽・真金・浦舟・白妙・高根”の町名が付き、さらに寿東部十ヶ町連合地域と新しく呼ぶことになりました。

その各町内会には、会長・副会長・総務・庶務・会計と実務を扱う役、他に婦人部・青年部・保安（交通）・老人会・子供会等各町色々独自に運営されている。又、役所からの要請や委託により保護司・民生委員・青少年指導員・体育指導員・保健指導員他に社会福祉協議会委員や消防団・家庭防災員が地域の幼児・児童・青少年・高齢者を注視しサポートしている。そして、防犯パトロールなども町会の有志により毎月実施されていて、暮れには消防団員と共に夜警をするなど地域の安心・安全を守っている。

寿東部連合では、十ヶ町連合渡御祭礼・南吉田小学校との合同防災訓練・盆踊り・町内対抗の健民祭（運

動会）・ソフトボール大会などを実施している。募金活動も赤い羽根共同募金・年末助け合い・災害地への募金や、慶弔での地元小中学校の入学・卒業・体育祭への参加など協力は惜しまない。

以上、区・地域、町会での活動運営は多岐にわたり枚挙にいとまがない程。一年中誰かが役員・委員として、南区のスローガン「南の風はあったかい」の活動をしていることになる。

結びに、社会福祉協議会活動の一つ寿東部地区広報誌「えん」4号の発刊に合わせ昨年11月より幼児とお母さん達が集うサロン「サンサンディ」を開催中、是非ご参加下さい。



(有) 神教販
〒232-0021 横浜市南区真金町1-8
TEL 045-231-3167
FAX 045-231-6052

セレモニーホール 奉誠殿
〒232-0021 横浜市南区真金町2-20-4
0120-53-0853
FAX 045-262-6626

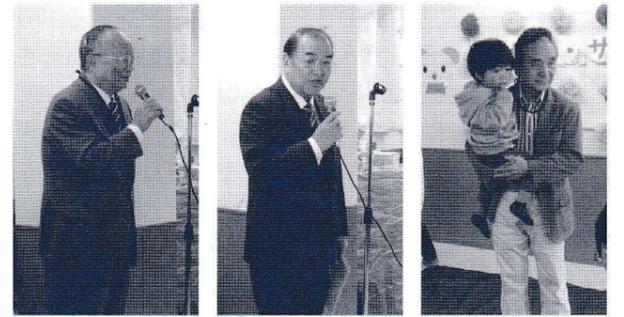
子育てサロン サンサンディ

高根町東部町内会 内藤 稔

南区の多くの地区では、既に子育てサロンを運営しており、その活動報告を耳にする毎に我が寿東部では、土地柄、場所を捜す事は困難と思われていました。



そんな折、今年の春頃高橋薬局の高橋社長がこの話を聞き、それなら当方で経営している、やすらぎ保育園の一角を月一回、日曜日でよければサロンに開放しましょう、と有難い申し出を頂き、実現に向けての足掛りができました。早速中村会長と共に、会則の作成、スタッフの選定、ポスター、チラシ、のぼり旗、ユニフォーム等々、細かな備品迄準備が進められ、区役所・社協のアドバイス等の後押しを得て開設を迎えることが出来たのです。スタッフについては、いずれも町内会の役職が重複しており、忙しい中サロン開設の為協力してくれました。本当に頭が下がります。特に白妙一の板橋さん、白妙二の宇津木さんの強力なリーダーシップにより、具体化に漕ぎつける事が出来ました。対象



者は0歳児～2歳児迄で、利用料は一家百円とし、午前10時より11時半迄とし、11月17日、遂にサロンがオープン致しました。これに先立ち、連合会長の挨拶、各町内会長、各機関の方々の出席を頂き、開所式がとり行われました。10時前から赤ちゃんが集合し、何と13名の大賑いとなり、お母様方に混じり、イクメンパパも2名参加し、盛況を是しました。帰り際に次回も参りますので宜しく、と言われ本当に嬉しく思いました。最後の赤ちゃんを乗せた乳母車に手を振りながら見送ると、ほっと一息、軽い疲れを覚えました。始まったばかりのサロンを今後、より良いものにしていく為に、どうして行くかを常に心掛けて行きたいと思いました。

『サンサンディ』
日時：毎月第3日曜午前10時より
場所：やすらぎ保育園2階
万世町（三好橋バス停前）



株式会社 清水葬具本店
(代表取締役 清水宏一郎)
〒232-0021 横浜市南区真金町1-1
TEL 045-231-7139-3575
FAX 045-261-3677

金刀比羅神社
大鷲神社
〒232-0021 横浜市南区真金町1-3
TEL 045-231-3208
FAX 045-231-3205

株式会社 根建
代表取締役 根建 修
〒232-0024 横浜市南区浦舟町5-77
TEL 045-231-0095(代)

千歳自動車工業株式会社
各種ナンバープレート・街区表示板
住居番号標示板・各種ネームプレート
〒232-0024 横浜市南区浦舟町5-77
TEL 045-231-8251(代)
FAX 045-252-9571

有限会社 田村商工
代表取締役 田村孝二
〒232-0024 横浜市南区浦舟町5-77
TEL 045-231-6174

デザイン・オーニング・リフォーム
店舗内・外装
有限会社 大木屋商会
TEL 045-231-1907
渡辺真一

株式会社 根建
代表取締役 根建 修
〒232-0024 横浜市南区浦舟町5-77
TEL 045-231-0095(代)

有限会社 田村商工
代表取締役 田村孝二
〒232-0024 横浜市南区浦舟町5-77
TEL 045-231-6174

親の“縁”↔子どもの“縁”

永楽町内会 山田 宏子

寿東部地区・子育てサロン“サン・サンディ”のスタッフとして、お手伝いさせていただいています。0歳児から2歳児の幼児には話し掛けをしたり、おもちゃで一緒に遊んだりします。また、保護者の方達とスタッフとの会話も弾みます。写真を御覧になってお分かりになると思いますが、とても明るく楽しく、そして温かなサロンです。

私が子育てをしていた約30年程前には、地域の方達が中心になって、子育てを見守って下さるサロンのような場はありませんでした。地域で同じ位の年齢の子どもを持つママさん達と、どうしたら知り合う事が出来るのだろうかと思悩んだ時もありました。

そこで子どもが幼かった頃の、自分の子育てを振り返ってみました。



しかし、公園に行ってみると、そこには既にママさん達のグループが出来ている様子。ど、どうしようかしら。このまま引き返すか。イヤ、ここ迄来たのだから勇気を出さなくては!



グループが作られていると思ったのですが、ママさん達は同じ時間帯に遊びに連れて来ているだけで、自然と友達になれるのだと話をしてくれました。

このようにして幼稚園入園迄の、私と子どもの友達づくりは続いたのでした。

少し勇気を出して、友達の中に入り込んでみませんか。そして親同士の“縁”を結べば子ども同士の“縁”も自然と繋がるのでないでしょうか。また、子ども同士の“縁”からも大人同士の“縁”へと繋がっていくものだと感じました。



これをごえんに 体験してみませんか

高根町東町内会 宮本 春樹

寿東部地区の皆さんこんにちは。
寿東部地区保健活動推進委員会と申します。
一口に「保活」と言っても市や区の歴史をたどれば、深く幅の広い活動を行っている委員会と聞いております。当、寿東部地区は、健康維持をモットーとし、体操やウォーキングの他、区の保健師さんと共に年3回、健康チェック等々のプログラムを組み、歴代の会長さんから引継ぎまして、25年度より白妙町第一町内会の田中会長の下、役員一同頑張っています。
無理なく、どなたでもお気軽にご参加出来るように開催しています。
1月8月以外は毎月第二火曜日の午後1:30~3:00まで浦舟地域ケアプラザ1階多目的ホールにて行っていますので、是非皆さんのお越しをお待ちしております。



「体操」
ラジオ体操から始まって、みなち体操チューブ体操と、ズンドコを歌いながらの体操など皆さん楽しく体を動かしています。
「健康チェック」
H26.2・10のこの日は通常健康チェックに骨密度と感染予防の手洗いチェッカーを組み込みました。
「ウォーキング」
浦舟地域ケアプラザ⇄蒔田公園
楽しくおしゃべりしながら、良い汗をかいてのウォーキングでした。



「チューブ体操教室開催」

浦舟町西部町内会 木下 和代

先日、町内会婦人部主催のチューブ体操教室を開催しました。私が保健活動推進員で月一回行っているチューブ体操を行うことを提案し、宮本さんにも協力して頂き開催する事になりました。
当日は、底冷えがする寒さだったのですが、大勢の方々が参加して下さいました。
ふだん運動などされていない方がラジオ体操チューリップ体操と、チューブを使っての体操と体を動かしながら笑いありおしゃべりありと楽しいひとときを過ごす事が出来ました。今回のチューブ体操は皆さん

に好評でしたので、定期的開催出来たらと思、教室を終えました。
終了後、お節句の前日でもあり、こちらで用意しました甘酒、桜もちなどをいただきました。子供の頃にもどった気分がすごかったです。
後日、月一回ケアプラザで行っているチューブ体操に何人かの方が参加して下さいました。町内で行ったチューブ体操もすてたもんじゃありませんね。

(有)菊地原商店

〒232-0031 横浜市南区永楽町1-14-2

TEL 045-231-0185
FAX 045-252-5567

宅地建物取引業 有限会社 栄興商事

代表取締役 服部ヌイ子

横浜市南区永楽町2-17
TEL 045-251-2355 FAX 045-251-9881
URL <http://www.a-kou.com>

株式会社 昭栄電材

〒232-0031 横浜市南区永楽町2-17

TEL 045-231-2007
FAX 045-251-4794

不二美容室

〒232-0024 横浜市南区浦舟町1-19

TEL 045-231-2662

あらゆる葬儀をプロデュース

株式会社 伊藤

横浜市南区万世町1-15
TEL 045-231-5235
式場 清心館 南区中村町1-3-6

コーヒー&スナック

カプチーノ

横浜市南区万世町1-15 A&Hビル2F 東橋バス停前
TEL 045-261-6707
安藤政彦

電気関係全般・設計・施工

株式会社 木村電気・電化サービス

〒232-0021 横浜市南区真金町2-15-10
TEL 045-252-7762(大代表)

皆様のレストラン

ココス 横浜阪東橋店

TEL 045-250-5796

平成26年3月2日(日)朝からあいにく雨が降って
おりました。鶴見の横浜サイエンスフロンティア高等
学校にて交通安全児童見守りにについての表彰が行われ
ました。

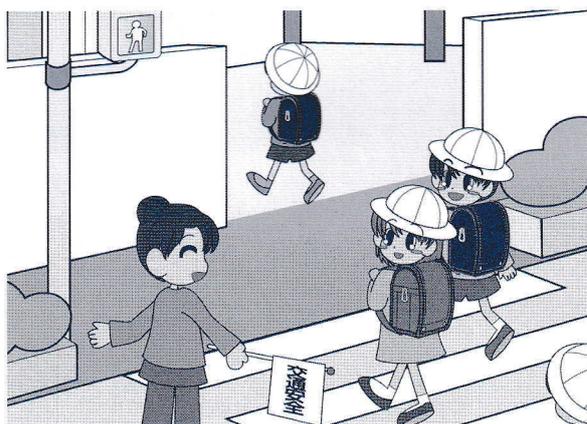
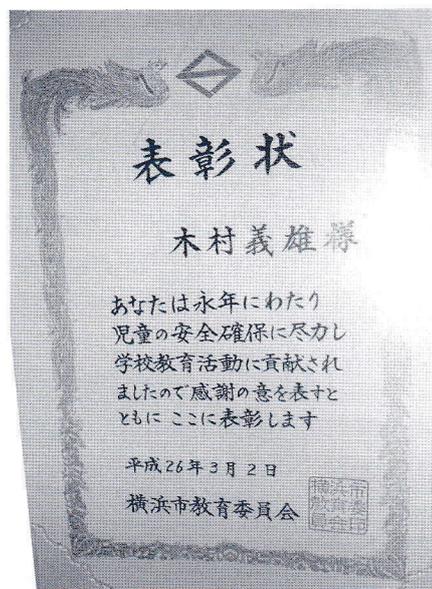
南吉田小学校(藤本哲夫校長先生)からの暖かいお
心使いで横浜市教育委員会より主人 木村義雄が表彰
を受ける事に成りました。有りがとうございました。

永年に渡り、朝、南吉田小学校の生徒達を引率して
商店街へと月曜日～金曜日、時折は土曜日、晴雨に
関係なく、毎朝子供達の交通安全を願い事故から守る
為に朝通学路に立っています。途中から私が立つ事に
成りました。

初め、子供達は朝の挨拶も出来ず、黙って下を向い
て歩いていましたが、段々と慣れて来たので最近では
大きな声で「おはようございま～す」と挨拶出来る様
に成りました。私服で歩いていると、「あっ」と指を
指し朝通学路で見守ってくれている人と声を掛けてく
れる子供達が多くなりました。「危ないから気をつけ
てネ」と声を掛けると「はあい」と答えが返ってきま
す。可愛いですネ!!

これからも、私が健康であるかぎり子供達の安全の
為に続けていきたいと思っております。

子供達の成長も楽しみです。



編集後記

広報誌「えん」も第4号発刊にいたりました。4号の内容は記事だけではなく写真を多く記載して、目で見ても楽しめる内容にと心掛けました。

寿東部地区の皆さんが種々な事業に参加し、活動されている事を知ってもらう為には写真やイラストを見てもらうのが一番と思っています。今後とも身近で楽しい活動報告をお届けしたいと思っています。

皆さん方の幅広い記事、写真の投稿をお待ちしています。